

## 第 50 期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画

広島市立大学 国際学部 4年 赤畑利奈

2024 年 2 月

### はじめに

Hola!

あっという間に学期末試験が終わり、まもなく第 3 学期が始まります。2 月に入って真夏を感じさせる気候が続くようになりました。日中は 27, 8 度まで上がり、朝晩も寒さを感じることなく過ごしやすいです。日本のニュースなどでダウンジャケットなど防寒具を着ているのを見ると、まだまだ冬なんだと気候の違いを感じます。

今月は日本のアニメや漫画に関するイベントに多く参加することができたので、そちらについて紹介していきたいと思います。

### Concierto anime sinfónico

メキシコシティ中心部歴史地区にある博物館の中庭にて、現地大学生オーケストラによる演奏会が開かれました。演目は日本アニメということもあって多くの観客が詰めかけました。席は 200 人分用意されていたようですが開演 2 時間前には全席埋まったようで、立ち見や芝生に座って観るお客さんであふれていました。私も席に座ることはできませんでしたが、メキシコ人の友人が場所をとってくれていたのでも楽しく見ることができました。お客さんの年齢層は幅広く、コスプレやキャラクターをイメージした格好の人も多く、メキシコにおける日本アニメの人気度を再確認しました。演奏されたのは鬼滅の刃や進撃の巨人に始まり、ジブリから崖の上のポニョ、セーラームーンなどです。中でもワンピース、ナルト、そしてドラゴンボール Z の曲が演奏されたときにはひととき大きな歓声が上がっていました。驚いたのはいきものがかりさんによるナルトの主題歌「ブルーバード」が演奏された際、メキシコのお客さんが日本語で歌っていたことです。この曲は世界的にも人気だということは知っていましたが、こんなにも多くの人々が日本語で歌っているという光景を目にして、国も言葉も超えるアニメのもつ力に圧倒されました。またアンコールではドラゴンボール Z の代表曲ともいえる Cha-La Head-Cha-La をスペイン語で大合唱！スペイン語の勉強にもなるので、帰国までにはスペイン語で歌えるように練習したいと思います。



立見席で埋まる会場

人気アニメの映像が流れると大きな歓声が上がり、大盛り上がりでした。

### コミケ in メキシコ

東京で行われるコミックマーケット（コミケ）のメキシコ版があると聞き、参加してきました。会場周辺でいろんなキャラクターに扮装したコスプレイヤーの方々がたくさんいたので、会場にたどり着く前からワクワクしていました。衣装や小道具は自作の方が多く工夫されていて、それぞれのコスプレの姿見ているだけでも楽しかったです。会場内はコミックを売るのではなく、イラストやステッカーなどを販売しているブースが連なっていました。中には日本食、韓国ラーメンを販売するお店もありました。そして複数のアニメで劇中歌を担当されている日本人アーティストがゲストとして登場して、みんな大盛り上がりでした。本場、東京のコミケには1度も参加したことはないのですが、メキシコで日本の文化への人気度を見ることができ、貴重な時間を過ごせました。帰国したら日本のコミケにも参加してみたいです。



日本人アーティストのコンサートと  
コスプレイヤーの写真

会場内は熱気に包まれていて、  
日本のアニメがどれほど愛されている  
かを肌で感じることができました。



アニメや映画など日本文化に興味を持ってくださるメキシコ人の多さに日々驚いてばかりです。日本のエンターテイメントがどのように普及しているのかについて興味があったため、今回このように様々なイベントに参加できたのはとても幸運でした。親しみやすいコンテンツを通して、さらに多くの人に日本文化に興味を持ってもらい、そして知ってほしいと思います。

### 日墨 50 周年記念セレモニー

現在参加しているプログラム「日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画」は私たちが50期目になります。これを記念して2月29日、私たちが通う語学学校 CEPE にて日墨人材育成協力プログラムの50周年記念セレモニーが開催されました。私は広島県・グアナファト州姉妹都市研修に参加していたため、出席できませんでしたが、同じく日墨50期の仲間がプレゼンテーションを行ったので、報告します。

会場には在墨日本大使館の大使及び職員、在墨 JICA 職員、そして私たちの学生生活の支援を行ってくださっている CONAHCYT や AMEXID 方々などが参列されました。

また同プログラムで日本にて研修を行ったメキシコ人学生や日墨2期で参加された方など多様な人が集まり、盛大な式典となりました。

初めに語学学校 CEPE に対してこれまでの受け入れをしてくださったことへの感謝と表彰が行われました。その後日墨両学生による同プログラムの研修についてのプレゼンテーションが行われました。日本側の学生は代表して5名が「メキシコにおける日墨生の生活」や「メキシコと日本の経済関係」など5つのテーマについての発表を行いました。

日本代表として同プログラムで貴重な経験をさせていただいていることを再認識し、今後も勉学に励むとともに両国の交流の一端となれるよう精一杯活動していきたいと思えます。



プレゼンテーション発表、セレモニーの様子

3月に入ると研修開始からはや5か月となり、折り返し地点に差し掛かります。日墨生の中でも過ぎていく日々の速さに驚き、「信じられない」という声が出ています。少しずつですが、話せる内容が多くなったり、困ったことがあってもとっさにスペイン語で対応できるようになったりと、自ら成長を感じることができ嬉しく思います。この調子で今後も励んで参ります。また月末には宗教行事、イエス・キリストがエルサレムに入城し、受難、その後復活するまでの1週間を祝うセマナサンタと呼ばれる休暇があり、その期間は旅行を計画しているのでその様子も皆さんにお伝えできたらと思います。

それでは

¡Hasta luego!



2月のお気に入り写真 日本のガチャポン

ショッピングセンターに設置されたガチャポン  
1回 100 ペソから、日本円で約 900 円。  
少しお高めですが、販売されているものは日本  
にあるものと同じものでした！

